

「山形市における運動部活動の方針」・「山形市における文化部活動の方針」
中学校編リーフレット

生徒にとって望ましい スポーツ、文化環境を目指して

～多様な学びや体験を通した子どもたちの健全な成長のために～



【はじめに】

- 部活動は、子どもたちがスポーツや文化に親しむ身近な活動として、体力向上や技能等の向上はもとより、人間関係の構築や責任感、連帯感の涵養など生徒の多様な学びの場として大きな教育的意義があります。しかし、部活動の過熱化による長時間の活動が原因で、生徒が学業との両立に悩むなど精神的・体力的な負担が問題となっています。
- 山形市教育委員会では、スポーツ庁や文化庁が策定したガイドラインに則り、また、「山形県における運動部活動の在り方に関する方針」「山形県における文化部活動の在り方に関する方針」に基づいて、大会やコンクール等で勝つことだけを目指すのではなく、学業と多様な活動の両立ができるよう、生徒にとって望ましいスポーツ・文化環境を構築し、心身ともに健康で豊かな人間性をはぐくむために本方針を策定しました。
- 学校では、保護者や地域、教育委員会と連携して、部活動を通した子どもたちの健全な成長のため、部活動改革を進めてまいります。皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



山形市教育委員会
令和2年3月策定

1 部活動の良さ

- ◆学校教育の一環として行われる部活動は、好ましい人間関係の構築を図り、学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感などの社会性を養います。
- ◆知・徳・体のバランスのとれた「生きる力」を育み、生涯にわたって心身の健康を保持増進し、豊かなスポーツライフや芸術文化に触れる生活を実現するための資質・能力の基礎をつくります。
- ◆個性の伸長を促します。

2 本方針の目的

- ◆学校全体として部活動の指導・運営の体制づくりを行います。
- ◆生徒の自主的・自発的な参加により行われ、部活動が合理的で効率的・効果的なものになるように取り組みます。
- ◆休養日や活動時間を適切に設定し、地域や家族との関わる機会を増やし、生徒が多様な学びや経験をする場を増やし豊かな人間性を育みます。
- ◆バランスのとれた心身の成長と学校生活を送ることができるように取り組みます。
- ◆小学校段階においても休養日や活動時間を適切に設定し、児童の発達段階を十分に考慮し望ましい生活習慣、心身の育成を図ります。

3 本方針の主な内容

(1) 適切な運営のための体制づくり

- ◆各学校において「部活動の方針」及び活動計画等を学校のホームページや保護者への通知等により公表し、生徒や保護者の皆さんと情報を共有します。
- ◆部顧問は、事前に月毎のスケジュールを保護者に提示し情報を共有します。

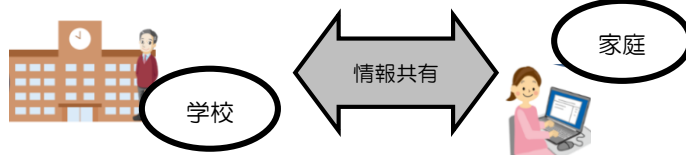
〇〇立 〇〇〇中学校 〇〇部活動方針【例】

- 〇〇中学校 〇〇部活動基本方針
- 〇〇部活動の休養日及び活動時間について
 - 休養日
 - 平日：(例)1日以上
 - 週休日：(例)1日以上
 - ...
 - 活動時間
 - 平日：(例)2時間程度
 - 週休日等：(例)3時間程度
 - ...

〇〇部の部活動予定表【〇月】 ~例~

日	曜日	活動時間	休養日	活動場所	主な活動内容
1	土	9:00~15:00		市スポーツセンター	大会(〇〇杯)
2	日	9:00~13:00		市スポーツセンター	大会(〇〇杯)
3	月		●		
4	火	16:00~18:00		学校	練習
5	水	16:00~18:00		学校	練習
6	木	16:00~18:00		〇小体育館	練習
7	金	16:00~18:00		江南体育館	練習
8	土	(2日の振替休養日)	●		振替
9	日		●		
10	月	16:00~18:00		学校	練習

(2) 合理的で効率的・効果的な活動



- ◆学 校
 - ・校長及び部活動顧問は、生徒の心身の健康管理、事故防止に努めます。
 - ・校長及び部活動顧問、部活動指導員及び外部指導者は、部活動での指導において体罰・ハラスメントの根絶を徹底します。
 - ・関係団体による指導の手引等を活用するとともに、生徒との十分なコミュニケーションを図り練習に取り組みます。
- ◆市教育委員会
 - ・学校の取組みが徹底されるよう、日頃より研修・啓発に努め支援します。

(3) 適切な部活動の運営

休養日*1	週当たり：平日1日以上 土曜日及び日曜日（以下「週休日」という）1日以上
活動時間	平日2時間程度、週休日等3時間程度
長期休業中の休養日	ある程度長期の休養期間を設ける（連続した休養日の設定）
始業前練習	禁 止
学校管理下外の活動	
(a) クラブ等での活動	個人として自らの競技力・技能等の向上を目指し、学校外のクラブ等に所属し活動している生徒については、その活動の実態を把握する
(b) 保護者会主催の練習会	保護者会の目的が学校部活動の支援・協力・応援にあることを確認し、保護者会が単独で練習会を主催することのないよう保護者の理解と協力を得る
(c) 部活動と同様のクラブ等の活動	部活動の活動時間と合わせて上記基準内の活動とする

*1 【活動時間の設定と休養日の振替】

週休日の大会・練習試合・合宿等や、特に文化部において地域からの要請により参加する地域の行事・催し、外部から指導者を招聘しての練習会等については、上記活動時間を超えての活動となる場合があります。その場合においても、効率的・効果的な活動の観点から、ゆとりと健康面に配慮し、毎週のように大会やコンクール等に参加するなどの過度な負担とならないようにします。



なぜ、学校管理下外の活動にも基準が示されたのですか？

◆保護者会主催の練習会における課題（H30 山形県運動部活動実態調査より）

- ・生徒の体力的な負担が懸念される
- ・疲労が原因で学習への影響が懸念される
- ・部活動との形態の区別がつけにくい

活動の主体が不明確で、万一の事故の際、責任の所在や補償などの問題が懸念されます。

◆学校管理下外の活動

	(a) クラブ等での活動	(b) 保護者会主催の練習会	(c) 部活動と同様のクラブ等の活動
主 催 者	クラブ	保護者会	クラブ
構成メンバー	異年齢や他地域の児童生徒もメンバーとして構成	同一学校の部活動に所属する部員とほぼ変わらないメンバーで構成	
指 導 者	クラブ指導者	指導体制が不明確	外部指導者等
責任の所在や補償	責任の所在や補償が明確（保険加入あり）	責任の所在や補償が明確ではない（保険加入なし）	責任の所在や補償が明確（保険加入あり）
主な活動時間	所属クラブの設定時間	学校長が部活動として認めた時間以外の活動時間 例：部活動終了後（夜間）や休養日	

◆学校管理下外のスポーツクラブ等に参加する際の注意点

- ・活動団体としての規約、傷害保険等の加入が明確であること。
- ・学校管理下外のスポーツクラブ等への加入は、あくまでも任意であること。
（保護者会として強制加入させたりすることがないようにご理解とご協力をお願いします。）

(4) 部活動における事故防止

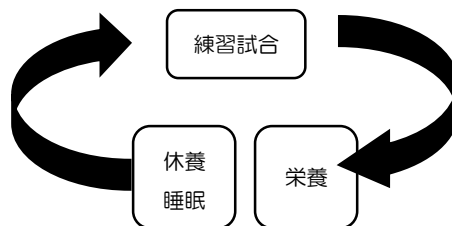
- ◆部顧問は、活動前・活動中の生徒の体調確認を行うとともに、体調不良時は自ら申し出ることができるよう、生徒と円滑なコミュニケーションを図ります。
- ◆気温が35℃以上、または熱中症指数(WBGT)31℃以上となる時間帯は、屋外活動や運動活動を原則として行いません。また、高温・多湿時は児童生徒の健康管理を徹底します。
- ◆練習及び大会やコンクール会場への生徒の移動手段について次のことを留意します。
(「部活動における生徒の移動等について」県中学校校長会・県PTA連合会・県中体連・県中文連各会長の連名)
 - ・公的交通機関を利用すること。
 - ・自転車を利用する場合には、交通ルール・マナーを遵守すること。
 - ・保護者の自家用車には、他の生徒を同乗させないこと。



(5) 学校単位で参加する大会等の見直し

- ◆複数校合同チームでの大会参加
山形県中学校体育連盟では、主催大会において少子化に伴う部員数の減少によりチームが組めない場合は、複数の学校による合同チームでの参加を認めています。
- ◆生徒が参加する大会日程などの見直し
山形市教育委員会は、山形市中学校体育連盟、山形市中学校文化連盟と連携し、生徒の負担とならないよう参加する大会やコンクール等の把握に努め、大会日程などの見直しについて主催者及び各関係団体の理解と協力を得よう努めます。

コラム 中学生期の大切さ



中学生期は、身体的に大きな変化が起きる時期です。
この時期の生活は将来の体をつくる上で大きく影響します。加えて、練習の効果は上の図のような過程を通して生まれます。
休養と栄養が適切であると、練習の効果が期待できますが、不十分であると、疲労が蓄積され練習の効果は上がりません。
練習や試合の後には、バランスの良い食事を心がけ、しっかりと疲労回復させましょう。

「山形市における運動部活動の方針」「山形市における文化部活動の方針」は山形市のホームページに掲載しています。

山形市公式ホームページ「なんたっすやまがた」で



山形市における運動部活動の方針

で

検索

山形市における文化部活動の方針

【問い合わせ】

山形市教育委員会 学校教育課 TEL023-641-1212 (内線 615) (内線 630)